

もぐりんが行く！文化財めぐり

第25回安佐南区(長楽寺周辺)

今回もぐりんが行くのは安佐南区長楽寺周辺です。現在も地名として残っている長楽寺は、かつて武田氏や毛利氏の祈願所として繁栄していました。さて、この地域にはどのような文化財が残っているのでしょうか。



<長楽寺観音堂(安佐南区長楽寺)>

長楽寺は、延喜5年(905)に覺圓という僧侶が真言宗の霊場として開いたのが始まりで、その後、武田氏や毛利氏の祈願所となりました。当時は、本堂をはじめ弥陀堂や薬師堂、仁王門や鐘楼などがある大きな寺院でした。しかし、慶長6年(1601)に広島城主となった福島正則が200石の寺領を没収したことにより衰退し、廃寺となりました。寺にあった仁王門と仁王像はともに厳島に移譲されたと伝えられています。



観音堂は廃絶後に村人達によって再建され、観音堂内に鎮座しているご本尊の観世音菩薩は大切に保管され続け、33年ごとにご開帳されています。境内跡地には、鐘楼や鎮守社もあり、長楽寺の面影が残っています。

<新宮神社のイチイガシ及びイヌマキ(安佐南区長楽寺)>

新宮神社は長楽寺観音堂から300mほど離れた丘陵にあります。神社の勧請年代は不明で、諸説ありますが、元は神仏習合によって長楽寺内に合祀されており、長楽寺廃絶後の享保元年(1716)に現在の場所に社殿が移されたといわれています。



画面向かって左側がイヌマキ、右側の幹のみに残っているのがイチイガシ

境内に向かって左側にイチイガシ、右側にイヌマキが植えられており、これらは平成4年(1992)に市の天然記念物に指定されました。イチイガシは、関東以西の太平洋側・九州・四国と温暖な地域に分布しています。神社に植栽されることが多く、広島県で自生しているものは呉市内にある1本のみといわれています。イヌマキは、暖かい地域に生息する針葉樹で、県内の神社仏閣には比較的多く存在しています。新宮神社のイヌマキは樹高16.5m、胸高幹囲223cm(指定当時)あり、平成3年(1991)の台風19号によって松笠観音境内(安佐北区口田南町)にあったイヌマキが倒壊したためイヌマキとしては広島市内で最大の巨樹となりました。

次回(9月号)の文化財めぐりは「中区」です。



私のグルメスポット

鉄人酒家 (中区銀山町)

サロンコンサート「あきクラ×Ensemble Jaguar ~若手演奏家の競演~」(詳細→本誌P.4) に出演の今井千晶さん(ヴァイオリニスト)おすすめのお店



●今井さんより

友人に紹介してもらったのをきっかけに、訪れるようになりました。母の誕生日でも利用したことがあります。とにかくどれを食べても美味しいです！私は辛いものが好きなので、ここに来ると辛い料理が色々選べて嬉しいです。麻婆豆腐や手羽先のピリ辛揚げなど、つい四川料理系の辛いものばかりオーダーするのですが、広東料理もすごく美味しいので辛い物が苦手な人にもおすすめです。料理はどれもボリュームがあり、大人数で訪れても安心です。

●本場の香辛料が醸し出す深いコク。

中国家庭料理の店として銀山町に移転して7年。気の合うグループでの飲み会、あるいは飲んだ後のシメをここで食べて帰るなど、連日常連さんが詰め掛ける。ほとんどの人が注文するという麻婆豆腐(1,080円)は、中国から取り寄せた7~8種類の香辛料や良質の唐辛子油を使い、辛さの中に旨味、コクが感じられる人気の品。料理は800~1,000円前後で前菜から点心まで約65種類。テーブル席の他、掘り炬燵式の小上がりもあり、コースは4,000円~(飲み放題付、要予約)。



【鉄人酒家】

中区銀山町10-5 TEL / 082-247-1744
営業時間 / 18:00 ~ 翌3:00 (L.O.2:00)
定休日 / 日曜※翌月曜が祝日の場合は、日曜営業あり

